



つぼみクイズ (小1 小5)



前号では小学部 5 年生から 1 年生への「さかなのたまごクイズ」を紹介しましたが、その授業の後半には、1 年生から 5 年生への「つぼみクイズ」も計画されていました。

7 月 3 日 (金) の 5 時間目、会場は同じく多目的室です。4 歳年上の 5 年生を相手にクイズが成立するのかわれましたが、結果は大成功でした。「このとげとげのあるつぼみは何でしょう?」と写真だけで問われ、5 年生がタジタジになるほど

手ごたえのあるクイズに、会場は大いに盛り上がりました。



中学部サマースクール (中1・2)

7 月 1 日 (水) ~ 3 日 (金) の 2 泊 3 日、中学部の 1・2 年生がウォリケン・スポーツセンター (Centre sportif de Worriken) にて「サマースクール」を実施しました。

本行事のねらい 1 つに「学年を超えた仲間意識の醸成」があります。現在の 2 年生は昨年度、当時の 3 年生と寝食を共にすることで、中学部としての強い結束力を築いてきました。今回のサマースクールは、その 2 年生が受け継いだ「中学部の結束感」を、1 年生へと引き継ぐ大切な機会でもあります。



各種アクティビティや食事はもちろん、夜のレクリエーションやスタンツ (出し物) を通して、生徒たちの心の距離は急速に縮まったようです。こうした豊かな経験を経て、1 年生は中学部生としての自覚を高め、2 年生は先輩としての頼もしさを身につけていきます。



JSB リサイタル（3日目）

7月6日（月）、リサイタルの3日目が開催されました。



今回は6組の出演があり、クイズやお笑い、ピアノ演奏、ダジャレ、歌などが次々と披露されました。そして最後を飾ったのは「能」です。ほとんど

の児童生徒にとって初めて見る機会でしたが、マイクを通さなくても迫力ある「謡（うたい）」の声に全員が圧倒されました。演目が終わり、最後の挨拶とともに舞（まい）が締めくくられると、会場からは大歓声と大きな拍手が沸き起こりました。



オメガングでの大喝采（中学部〔希望者〕）

2026年7月3日（金）、この日が生涯忘れられない日になりました。

事の発端は去年の運動会に遡ります。来賓として来ていただいていた日本人会の会長さん（兼、オメガング準備委員会）が、小学部3・4年生の「JSB ソーランに悔いはなし」をご覧になった時に、「これだ!」と確信をもたれました。「これ」とは、会長さん達が以前から探し求めていた、オメガングのオープニングで披露する演目のことで、日ベルギー友好160周年事業の一環です。



当初は、補習校にも同時に打診されていましたが、諸事情により全日制が受けもつことで話が進んでいきました。そんな折、披露の詳細が分かったところで「大きな壁」が立ち塞がりました。「発表時間は午後8時頃」、大きな衝撃でした。その情報を聞いたのはまだ冬の終わり頃だったこともあり、「とてもじゃないが子ども達を集められる時間ではない」というのが私の偽らざる心境でした。そこで先方にお断りの連絡を入れようと思いましたが、その際には「保護者サイドの意見（おそらく私と同意見だろう）も聴いた上の方がより説得力も増すだろう」との考えもあり、当時の PTA 会長さんに伺ってみました。すると答えは私の予想に反し、前向きに「（そんな機会があるのなら）ぜひ参加させたい」というものでした。驚きましたが、「保護者の協力があればもしかしてできるのでは…」と一縷の望みが出てきました。



しかしそうは言っても、もう一つ大問題があります。それは、発表の日程が中学部のサマースクールと丸被りだということです。そのため会場の広さも考慮して、残った中学部3年生に小学部の高学年を加えなければ成り立たないだろうと考えていました。しかしこれも「サマースクール後でも参加したい」という（中学生の）希望が大変多かったこともあり、日程を7月3日

(金)一本に絞って乗り越えました。

「ソーラン」の練習に際しては、2つの幸運が重なりました。1つは、日本人会の会長さんが直接生徒たちに話をし、彼ら(彼女ら)のやる気に火を付けてくださったこと。そしてもう1つは、体育担当の先生が授業で基礎を作り上げ、更にソーラン指導の経験豊富な振付のアレンジや鳴子の使用を取り入れるといった多層的な指導が実現できたことです。練習は短期間でしたが、この2つの幸運が質の高い練習に結び付き、踊りは本番に向かって順調に仕上がっていきました。



当日の演技は、日本人会の会長さんのコメントを見れば一目瞭然です。「本番を拝見して、お願いして良かったと心から思いました。キレッキレでしっかり揃って、カッコよく、立派でした！観客の皆さんも驚き、直ぐにノってくれました」大絶賛です。私の目から見ても同感です。素晴らしかったです。

最後になりますが、あんな大舞台(後ろにはプロ集団も控えている)でも、臆することなくいつも以上に力が発揮できたのは、ヨーロッパスクールとの交流(他にも中学部交流、JSB リサイタル等々)を始めとする各種の行事で多くの経験を積んできたことがあります。勉強ばかりでなく、心の面でも成長している生徒の姿を見てとても嬉しく思います。

参加した皆さん、これまで本当におつかれさまでした！そして温かく支えてくださった保護者の皆様、関係者の皆様に心より感謝申し上げます。



※ 7月11日(土)授業参観当日の4時間目に、図書室でオメガンギ当日の「よさこい」動画を上映します。詳細は保護者宛メールでご確認ください。